第五号書式（第二十条関係）（Ａ４）（平27国交令８・全改、令元国交令１・令２国交令98・一部改正）

正	副

一級
二級
木造

建築士事務所登録申請書

（第一面）

※手数料欄

〔記入注意〕

1　※印欄は、記入しないでください。

2　□のある欄は、該当する□の中にレ印を付けてください。

3　現登録年月日及び登録番号の欄は、更新の登録を受けようとする場合に記入してください。

一級
二級　　建築士事務所の登録を申請します。この申請書及び添付書類の記載事項は事実に相違ありません。
木造

年　　月　　日

登録申請者氏名

知事
指定事務所登録機関　殿
（名称）

建築士事務所	名称（ふりがな）	
	所在地	電話　　番
	一級建築士事務所、二級建築士事務所又は木造建築士事務所の別	

<table>
<tr><td rowspan="4">登録申請者</td><td rowspan="2">あるとき
個人で</td><td>ふりがな
氏　名</td><td colspan="3"></td><td>建築士の資格</td><td>一級建築士　□
二級建築士　□
木造建築士　□
な　　し　□</td></tr>
<tr><td>住　所</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">あるとき
法人で</td><td>ふりがな
名　称</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td>事務所所在地</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">所る建築士
建築士を管理す
事務</td><td>ふりがな
氏　名</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">登　録　番　号</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>一級建築士、二級建築士
又は木造建築士の別</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">登録を受けた都道府県名（二級建
築士又は木造建築士の場合）</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>管理建築士講習を
修了した年月日</td><td colspan="2">年　月　日</td><td colspan="2">修了証番号</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">現登録年月日
及び登録番号</td><td colspan="4">年　月　日
（都道府県）知事登録　第　　号</td><td rowspan="2">※審査</td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>新規□</td><td>更新□</td><td>※　登録年月日
及び登録番号</td><td colspan="4">年　月　日
（都道府県）知事登録　第　　号</td></tr>
</table>

（第二面）

所属建築士名簿

［記入注意］　全ての所属建築士についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の□の中にレを付けたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

氏名（ふりがな）	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別	登録番号	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあつては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号

（備考）

別紙　有　□
　　無　□

計

一級建築士
二級建築士
木造建築士
構造設計一級建築士
設備設計一級建築士

（第三面）

役員名簿

［記入注意］

1　この書類は、申請者が法人である場合にのみ提出してください。

2　全ての役員についてこの書類に記入しきれない場合は、備考の「有」の□の中にレを付けたうえで、この書類に記入しきれない部分を別紙に記入して添えてください。

氏（ふり）　名（がな）	役　名	生　年　月　日
男・女		年　月　日
男・女		年　月　日
男・女		年　月　日
男・女		年　月　日
男・女		年　月　日
男・女		年　月　日

男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日

男・女		年　　月　　日
男・女		年　　月　　日
（備考） 別紙　有　□ 　　無　□		